

令和6年度後期公開講義 公開科目一覧

【対面方式】

☆試験レポート欄「-」:要相談、「○」:受験・提出可、「×」:受験・提出不可、該当なし

区分	番号	科目名	担当教員	曜日	時限	条件・その他	試験	レポート	定員
人間学他	1	電子社会と人間	柳澤 淳一	月	2	特になし	○	○	5
	2	生命・人間・倫理	糸島 陽子	月	2	特になし	×	×	5
	3	ジェンダー平等をつくる	亀井 若菜	月	2	特になし	×	○	若干
	4	自然のしくみA	荒木 希和子	月	3	特になし	×	○	20
	5	Essay Writing	John Rippey	水	4	この科目は英語で行われます	×	○	3
環境科学部	6	動物生態学	高倉 耕一	月	2	Teams利用可能な方のみレポート提出(全部で1~2回)・ミニテスト(毎回)などを受け付けられます	○	○	若干
	7	集水域生態系保全修復論	浦部 美佐子	月	4	特になし	○	×	制限なし
	8	環境毒性学	丸尾 雅啓	火	1	高等学校「化学基礎」程度の知識があることが望ましい	○	○	5
	9	植物資源開発学	原田 英美子	火	4	特になし	○	○	5
	10	環境植物生理学	原田 英美子	水	1	特になし	○	○	5
	11	栽培植物各論B	泉 泰弘	水	1	特になし	×	×	5
	12	環境リスク解析法	肥田 嘉文	水	2	特になし	○	○	若干
	13	建築数学・物理	高田 豊文	木	2	高校卒業程度の数学・物理(力学)の知識があること	○	○	3
	14	環境生物学	浦部 美佐子	金	3	高校生物または化学について理解していること	○	×	制限なし
15	地域情報処理学	岩間 憲治	金	4	三角関数など簡単な高校数学の知識が望まれる	○	○	10	
工学部	16	物性デバイス基礎論	一宮 正義	月	2	大学初年級の電磁気学を理解していることが望ましい	○	○	5
	17	生化学I	竹原 宗範	火	1	高校の「化学」を理解していること	○	○	若干
	18	電子回路I	土谷 亮	火	1	電気回路の基本的事項を習得していることが望ましい	×	×	制限なし
	19	大学院科目・機能有機分子合成	加藤 真一郎	火	1	特になし	×	○	3
	20	基礎電磁気学	小林 成貴	水	2	高校で習う物理(特に力学・電磁気学)を理解していること	×	×	3
	21	デジタル信号処理	宮城 茂幸	火	2	高校までの数学の知識があること	○	×	若干
	22	エネルギー変換工学	河崎 澄	水	1	高校物理程度の学力	○	○	若干
	23	半導体基礎	柳澤 淳一	水	1	特になし	○	○	5
	24	環境調和化学	谷本 智史	水	2	高校までの化学を理解していること	×	○	5
	25	電子と化学結合	松岡 純	水	2	高校物理と工学部1年次前期の化学と数学を履修したのと同程度の学力	×	○	若干
	26	流体力学I	南川 久人	水	2	微分・積分をある程度理解している方が望ましい	○	○	若干
	27	電磁波工学	土谷 亮	木	1	電気回路、電磁気学の基本的事項を習得していることが望ましい	×	×	制限なし
	28	分子・統計力学	松岡 純	木	2	材料化学科1年次の数学と2年次の熱力学に関する科目を履修したのと同程度の学力	×	○	若干
	29	大学院科目・天然高分子材料	谷本 智史	木	2	大学の有機化学の履修経験は必要	×	○	5
30	電子デバイス	柳澤 淳一	金	2	半導体の基礎知識があることが望ましい	○	○	5	
人間文化学部	31	移民社会論C	河 かおる	火	5	特になし	×	○	若干
	32	アジア文化論D	棚瀬 慈郎	水	1	特になし	○	×	若干
	33	英米文学購読	山本 薫	水	2	この授業の受講者は毎年結構レベルが高く、中には留学経験者もいます。大学受験程度の英語力があることが望ましいです。	×	○	1~2
	34	民俗学	市川 秀之	水	3	質問などはすべてレスポンスカードで対応します	×	○	制限なし
	35	欧米文化特論D	John Rippey	水	3	この科目は英語で行われます	×	○	5
	36	服飾デザイン論	森下 あおい	水	4	特になし	×	○	若干
	37	臨床心理学	松嶋 秀明	水	4	学生をふくむ受講生同士でのディスカッションへの参加	×	○	若干
	38	日本社会論	櫻井 悟史	水	5	毎回の講義が終わったあとに、次回扱うテーマや、その回の授業で学んだテーマについての意見や感想、質問を記述し、提出してもらう課題を出している。その課題の提出が受講の条件となる。	×	×	20
	39	文化人類学概論	棚瀬 慈郎	木	1	特になし	○	×	若干
	40	中国地域文化論	横田 祥子	木	2	特になし	×	×	若干
	41	芸術学	亀井 若菜	木	4	特になし	×	○	若干
	42	アジア文化論B	河 かおる	木	4	特になし	×	○	若干
	43	地域と空間	市川 秀之	金	2	質問などはすべてレスポンスカードで対応します	×	○	制限なし
	44	民俗学特論	市川 秀之	金	3	民俗学をすでに受講しているか、それと同様の知識のある者。質問などはすべてレスポンスカードで対応します。	×	○	5
	45	社会心理学(人間関係)	谷口 友梨	金	4	心理学に関する基本的な知識をもっていることを前提として授業を進める部分があります。そのため、分からない用語などが登場した場合は受講者自身で調べながら授業を受講していただくのが望ましいです。	○	×	若干
	46	比較道具論	星野 祥子	金	5	毎授業の4日後を提出期限としたレポートの提出があります	×	○	5
看護	47	小児看護学	古株 ひろみ	金	2	講義内容により参加できない時があります	×	×	2

【校時】 1限 9:00~10:30 2限 10:40~12:10 3限 13:10~14:40 4限 14:50~16:20 5限 16:30~18:00

【オンデマンド方式】

区分	番号	科目名	担当教員	条件・その他	定員
	101	電子社会と人間	柳澤 淳一	オンデマンド 条件は特になし	20

【シラバスの見方】

県立大学ホームページ → 学部・大学院 → シラバス → USPO

大学ホームページのシラバスを参考にしてください